

NPO法人 東京オペラ協会  
平成22年度全国巡演のお知らせ

**ユニバーサルデザインによる市民参加型公演**  
**主催 共催者 募集**



<http://www.tokyo-opera.gr.jp>

関係各位殿

平素は当会の活動に格別なご厚情を頂き、改めて深く感謝申し上げます。

当会は創立以来33年になりますが、この間一貫して、世界各国の芸術家と国際交流しながら、世界各地、日本各地で、一般市民とともに歩む活動をしてまいりました。

つまり、ユニバーサルデザインの考え方により、年齢、国籍、プロアマ、障害の有無などに一切関わらず、実際に誰もが参加できて、それぞれに眠っている可能性を引き出し、いろいろな人々がお互いの違いを乗り越えて、理解し合い協力し合える、そんなオペラ活動を目指して来ました。

当然ながら、このような形で演出するには大変な困難が伴いますが、当会は30年余りに亘ってその指導方法を追求し続けました結果、全国各地にも支援の輪が広がり、今や東京の他、関西、長野、岡山、愛媛、福岡、長崎に当会の支部が出来、連携を取り合った活動を展開しております。

平成22年度は次の3作品を主力に全国巡演したいと考えておりますので、日程、経費、演目、参加市民の指導方法などについて、どうぞお早めに事務局にお問い合わせ下さい。当会は非営利ですので、少ない予算でも公演が可能になるよう精一杯の努力を致します。

- 1 日中合作ミュージカル「**The Land of Happiness 蓬萊の国—始皇帝と徐福**」
- 2 ミュージカルオペラ「**魔法の笛と鈴**」(モーツァルト作曲オペラ「魔笛」より)
- 3 オペラ「**忘れられた少年—天正遣欧少年使節**」(柴田南雄作曲)

平成 21 年 8 月 吉日

NPO法人 東京オペラ協会 代表 石多エドワード

## 当会の市民参加型公演の特徴

- 1 当会のユニバーサルデザインオペラについて具体的にご説明します。  
プロ歌手はプロ歌手の力量を遺憾なく発揮でき、アマチュアの参加者はその純粋な情熱を、盲目の方は盲目であるが故の聴覚の鋭敏さを大切に、手足が不自由な方はそれなりの静かな存在感のある形を、精神的に病を持たれている方は心の開放の場に、子供たちはそのあふれるエネルギーを舞台上で爆発できるような、様々な工夫を創立以来30数年の間、重ねてきました。
- 2 また舞台参加者だけではなく、観劇する側にもそういういろんな方々に見ていただける工夫をしております。中途難聴者のかたには骨伝道システムや磁気ループを張るなどの工夫です。盲目の方や車椅子の方にも常に最大限の配慮をさせていただいています。
- 3 ユニバーサルデザインでオペラを作り上げることは、本当に大変な技術と労力を要しますが、当会はそれをも喜びとしております。世の中いろんな方がいらっしゃるの当たり前なものですから、いろんな方と私たちは舞台を作り上げてゆきたいのです。
- 4 監督の石多エドワードが地元の指導者などと連携を取りながら、数ヶ月にわたって直接の指導をさせていただきます。  
通常、毎週1回の練習で、石多エドワードは毎月2回程度参加し、市民から毎月の練習費として、大人4000円、中高生3000円、小学生以下2000円を頂いています。  
また、楽譜DVDなどの資料代として別途3000円がかかります。
- 5 プロだけで公演をするより費用も廉価で済み、町興し、人興しにも最適の事業となることでしょう。  
公演終了後も、合唱団が結成されたり「置き土産」が出来てくれることを願っております。

## 買い取り主催、または共催のご案内

以下の二つの取り組み方がございます。

### ★主催者による買い取り公演

地理的条件、巡演条件によります。

広告料収入やチケット販売収入はそのまま主催者側のものになります。

主催者をお願いする経費負担の目安

- 1 公演料：100～150万円
- 2 指導経費：50～100万円
- 3 印刷経費：10～40万円
- 4 会場費、練習会場費

### ★当会との共催公演

共催側をお願いする経費負担の目安

- 1 会場費、練習会場費
- 2 広報などによる宣伝
- 3 参加申込者の受付
- 4 チケット販売所の設置
- 5 当日の受付

東京オペラ協会側の負担

公演料、移動滞在費、印刷費、指導経費を負担しますが、市民からの参加経費とチケット販売収入の全額を、それに充当させていただきます。

「魔法の笛と鈴」



「忘れられた少年」



## 平成21年度 主力をかける 3 作品の特徴

### 1 日中合作ミュージカル「The Land of Happiness 蓬萊の国—始皇帝と徐福」

1997年日中国交正常化25周年を記念し、東京オペラ協会と中国歌劇舞劇院の合作で製作され、現在までに中国では北京、上海、慈溪、石家荘など、日本では東京、大阪などの大都市のほか、徐福伝説ゆかりの各地で計34回の公演を重ねてきました。

作曲は中国一級作曲家の呂遠と石多エドワード、台本は遊仙三郎(石多エドワードの筆名)ですが、今回この歌劇を石多エドワードがさらに親しみやすいミュージカルに書き改めました。



### 2 ミュージカルオペラ「魔法の笛と鈴」(モーツァルト作曲オペラ「魔笛」より)

当会創立以来ずっと、このオペラ「魔笛」とともに歩み続けました、いわば当会の十八番の作品です。石多エドワードの構成訳詩演出によりユニバーサルデザインで再構成し、公演数は全国ですでに150回になります。

原作にあるフリーメーソンの思想に深入りせず、「どんな人間もそれなりに楽しく生きてゆける時代を作りたい!」というザラストロの言葉を具体化してゆきます。

ミュージカルオペラ「魔法の笛と鈴」と名づけましたのも、オペラ歌手の歌唱力を最大限発揮した上、ミュージカルの軽々とした動きを取り入れて作り上げたからです。



### 3 オペラ「忘れられた少年—天正遣欧少年使節」(柴田南雄作曲)

1990年に長崎県で初演されて以来、ポルトガル、スペイン、イタリア、パチカンで30回に及ぶ海外公演を成し遂げ、日本でも全国各地ですでに80回以上、総計110回以上の公演を重ねてきました。

内容は、天正遣欧少年使節の物語ですが、ご存知でしょうか? 日本人としてヨーロッパへはじめて渡り、8年5ヶ月に及ぶ大旅行をなし終え、青年となって帰国したときはキリスト教禁止令が出され、その逆境を4人がそれぞれどのように乗り越えて行ったかを史実に沿ってじっくり描いた作品です。

若者の生き方に光を差し伸べるだけでなく、大人にも生きる勇気と希望を届けることでしょう。

作曲は故柴田南雄、台本は石多エドワードです。



### その他のレパートリー (ご希望があればご相談します)

モーツァルト作曲「フィガロの結婚」、「ドン・ジョヴァンニ」、「コジ・ファン・トゥッテ」

ベートーベン作曲「オペラ第9交響曲」

バッハ作曲 「マタイ受難曲オペラ版」

ビゼー作曲 「カルメン」—現代に蘇るその夢

日本—フィリピン合作オペラ「高山右近—剣か愛か」

日本—スペイン合作オペラ「ザビエル」



## 石多エドワード プロフィール



1947年9月21日大阪市に生まれる。

父はフィリピンで出生した日本人、母はスペイン系フィリピン人。1965年3月 大阪府立高津高校卒業。在学中、体操部部长、自治会会長。

1970年3月 武蔵野音楽大学声楽科卒業。在学中、作曲を平井康三郎他に師事。

1976年7月 「東京オペラ協会」の前身、「グループ潮」第1回公演。

以後、現在まで代表・芸術監督として下記の仕事を制作。また東京オペラ協会の姉妹団体である、オペラプラザ長崎、オペラプラザ京都、オペラプラザ福岡、オペラプラザ愛媛の芸術監督も務める。

◎荒川区、豊島区、新宿区等で市民参加型のオペラ公演を全国に先がけて上演。

◎欧州の古典作品を、現代の視点から再構成した公演を続ける。

○ビゼーの「カルメン」を東京山谷の夢物語に、またダンスオペラに。

○モーツァルトの「魔笛」を、「魔法の笛と鈴」とミュージカル化し、100回以上の公演。

○モーツァルトの「フィガロの結婚」を歌舞伎オペラにして、やはり全国で十数回の公演。

○ベートーベンの第9交響曲、バッハのマタイ受難曲それぞれのオペラ版を日本ではじめて上演。



▲ローマ法皇に3度目の謁見

◀徐福ゆかりの慈溪市長と

▼山田洋次監督とオペラ談義

◎「国際交流はオペラで!」と考え、日本から世界向けのオペラを創作・公演。

○「忘れられた少年一天正遣欧少年使節」柴田南雄作曲、石多エドワード台本・総監督。日本で80回、ヨーロッパで30回、計110回の公演。

○日中合作歌劇「蓬萊の国一徐福伝説」呂遠作曲、遊仙三郎の筆名で台本・総監督。中国で6回、日本で28回、計34回の公演。

○日比合作オペラ「高山右近」マヌエル・マランバ作曲、石多エドワード台本。日本で11回、フィリピンで6回、計17回公演。

○日本-スペイン合作オペラ「ザビエル」を東京・長崎にて初演。

◎オリジナルの曲を中心に全国で40回のリサイタルを開催。

◎1979年~1999年 帝京大学にて非常勤講師として「音楽教育法」「音楽実技」「現代芸術論」「現代アメリカ芸術論」「音楽」を教授。

◎「石多エドワード歌曲集」を2000年10月再版。

◎子供からお年寄りまで、健常者も障害者も共に楽しめるユニバーサルデザインオペラを全国に展開中。



▲ポルトガル大統領と官邸にて



「カルメン」



「マタイ受難曲」



「狐々譚」



「第九交響曲」



街角オペラ「魔法の笛と鈴」



天正遣欧少年使節のポルトガル映画「アジアの瞳」の撮影に参加、出演



日中合作歌劇「蓬萊の国－徐福伝説」



- 1976年 7月 「グループ潮」と称し、東京・厚生年金会館ホールでモーツァルトの「魔笛」を公演
- 1977年12月 「グループ潮」を「東京オペラ研究会」と改名
- 1978年 9月 東京オペラ研究会、第1回定期公演として「魔笛」を2回公演
- 1978年10月 毎日新聞社主催で、イタリアのバリトン、ジヨルジョ・ロミル氏を招き、日本教育会館で東京オペラ研究会特別公演を開催
- 1980年 9月 第2回定期公演 モーツァルト「フィガロの結婚」を4回公演
- 1980年12月 荒川区の人々と協力し、荒川[オペラを育てる会]を発足する  
同様にその後、豊島区や関東の自治体などと共催事業を進める
- 1981年 1月 活動方針を”現代社会に生きるオペラ”と定め、内外に活動宣言
- 以降の主な公演演目
- モーツァルト：「コジ・ファン・トゥッテ」「フィガロの結婚」
  - 「ドン・ジョバンニ」「魔笛」
  - ビゼー 「カルメン」
  - メノツティ 「泥棒とオールドミス」「霊媒」
  - ブッチーニ 「ジャンニ・スキッキ」
  - パッハ 「マタイ受難曲」日本語オペラ版
  - ベートーベン：「第九交響曲」日本語オペラ版
  - 石桁真礼生 「狐々譚」、「カッパ譚」、「卒塔婆小町」
  - 林 光 「あまんじゃくとうりこひめ」
  - 黒髪芳光 「生田川」
  - 飯田隆 「真説カチカチ山」
- ※その他、日本歌曲連続演奏会等のコンサートも数多く開く
- 1987年 4月 「東京オペラ研究会」を「東京オペラ協会」と改名  
※その後、全国でオペラによる町づくりに積極的に取り組み、町の活性化に貢献し続けていく
- 以降の主な公演演目
- 南伊豆支部旗揚げ公演：ミュージカルオペラ「魔法の笛と鈴」
  - 大阪支部旗揚げ公演：ミュージカルオペラ「魔法の笛と鈴」のち、オペラプラザ大阪と改名
  - 長崎支部旗揚げ公演：現代歌舞伎オペラ「フィガロの結婚」のち、オペラプラザ長崎と改名
  - 盛岡、秋田支部旗揚げ公演：ミュージカルオペラ「魔法の笛と鈴」
  - モーツァルト：ミュージカルオペラ「魔法の笛と鈴」「フィガロの結婚」全国巡演
  - ビゼー：ダンスオペラ「カルメン」(東京山谷の悲哀夢物語)新宿文化センター
  - ベートーベン：オペラ「第9交響曲」杉並公会堂等で数回公演
- 1990年 8月～ 九州各地にて創作オペラ「忘れられた少年－天正遣欧少年使節」(柴田南雄作曲、石多エドワード台本)を28回巡演  
以降、日本全国で約70回にわたって公演  
※この後、各地に支部を開設  
※【オペラによる国際交流】を目指し各地の自治体と協力しながら、ヨーロッパや中国各地で実践し続けていく。
- 1993年 3月～ オペラ「忘れられた少年」イタリア公演。  
※以降ヨーロッパ各地で16回にわたって公演
- 1995年 7月 リスボン及び長崎各地で天正遣欧少年使節のポルトガル映画「アジアの瞳」(ジョアン・マリオ・グリロ監督、ジェラルディン・チャップリン主演)の撮影に参加、出演
- 1996年 4月 オペラ「忘れられた少年」を東京芸術劇場にて2回公演
- 1996年11月 ミュージカルオペラ「魔法の笛と鈴」を東京芸術劇場にて公演
- 1997年11月 日中合作歌劇「蓬萊の国－徐福伝説」第1回中国巡演(北京、上海、慈溪で4回公演)
- 1998年 4月 日中合作歌劇「蓬萊の国－徐福伝説」第1回日本巡演(日本全国で8会場11回公演)
- 1998年 8月 ミュージカルオペラ「魔法の笛と鈴」を鹿児島県で3ヵ所巡演
- 1998年11月 日中合作歌劇「蓬萊の国－徐福伝説」第2回中国巡演(河北省石家荘)
- 1999年 8月～ ザビエル来日450周年記念 オペラ「忘れられた少年」



日中合作歌劇  
「蓬萊の国－徐福伝説」



日比合作オペラ「高山右近」



ホームコメディオペラ  
「フィガロの結婚」



ミュージカルオペラ「魔笛」



- 2000年11月 日中合作歌劇「蓬萊の国－徐福伝説」  
第2回日本巡演
  
- 2001年 2月 ザビエル来日450周年記念  
オペラ「忘れられた少年」第6回欧州公演
- 6月 日中合作歌劇「蓬萊の国－始皇帝と徐福」  
第3回日本巡演
- 7月～ オペラ「忘れられた少年」日本巡演
  
- 2002年 5月～ 屋根の上のヴァイオリン弾きハイライト「アナテフカ物語」  
京都・東京・長崎で公演
- 6月 オペラ「忘れられた少年」  
長崎ブリックホールにて100回記念公演
- 9月 屋根の上のヴァイオリン弾きハイライト「アナテフカ物語」  
長崎波佐見公演
- 10月 オペラ「魔笛」東京公演 中央会館(新富町)
- 12月 日中合作歌劇「蓬萊の国－始皇帝と徐福」  
第4回日本巡演
  
- 2003年 5月 屋根の上のヴァイオリン弾きハイライト「アナテフカ物語」  
奄美大島公演
- 6～8月 高山右近生誕450周年記念事業  
日比合作オペラ「高山右近」  
日本およびフィリピン各地で公演
- 11月 屋根の上のヴァイオリン弾きハイライト「アナテフカ物語」  
アンコール公演 東京芸術劇場中ホール
  
- 2004年 1月 現代歌舞伎版ホームコメディオペラ  
「フィガロの結婚」新宿文化センター
- 3月 ミュージカルオペラ「魔笛」 東京公演  
北トピアつつじホール
- 5月 オペラブラザ福岡 旗揚げ公演  
屋根の上のヴァイオリン弾きハイライト「アナテフカ物語」  
福岡県内4カ所を巡演
- 9月 屋根の上のヴァイオリン弾きハイライト「アナテフカ物語」  
オペラブラザ長崎 鹿町町・東彼杵町・伊万里市で公演  
オペラブラザ京都 第4回公演(昼夜2回)  
ミュージカルオペラ「魔笛」 京都市北文化会館
- 12月 石多エドワード クリスマスチャリティーコンサート  
オペラブラザ福岡
  
- 2005年4～5月 石多エドワード ファミリーコンサート  
九州7会場を巡演
- 6月 オペラブラザ福岡自主公演  
ミュージカルオペラ「魔笛」 城南市民センターホール
- 7月 オペラ「忘れられた少年－天正遣欧少年使節」  
長崎公演(昼夜2回公演)東京目黒公演  
オペラ「忘れられた少年－天正遣欧少年使節」  
ポルトガル公演
- 9月 オペラブラザ福岡 市民参加型ミュージカルオペラ「魔笛」  
宗像ユリックス ハーモニーホール
- 10月 NPO法人 オペラブラザ京都 第5回公演「フィガロの結婚」  
京都府立文化芸術会館  
ユニバーサルデザインオペラ公演「魔法の笛と鈴」  
まつもと市民芸術館主ホール
- 12月 オペラブラザ長崎  
オペラ「忘れられた少年」ハイライト公演 江迎町文化会館  
オペラブラザ福岡 クリスマスチャリティーコンサート  
福岡大名町教会

「コジ・ファン・トゥッテ」



オペラ「ザビエル」



2006年 6月	オペラブラザ福岡「フィガロの結婚」 中央市民センター
7月～8月	オペラブラザ長崎「日本ポルトガル友好祭」
8月	東京オペラ協会 ユニバーサルデザインオペラ公演 ホームコメディオペラ「フィガロの結婚」 ミュージカルオペラ「魔法の笛と鈴」
9月	オペラブラザ福岡 古賀市公演 ミュージカルオペラ「魔笛」古賀市中央公民館
10月	NPO法人 オペラブラザ京都 第6回公演 「コジ・ファン・トゥッテ」 京都府立文化芸術会館
11月	日本-スペイン合作オペラ「ザビエル」 東京公演 五反田ゆうぼうと オペラ「ザビエル」 平戸市公演 平戸文化センター
12月	オペラブラザ福岡 クリスマスチャリティーコンサート
2007年 5月	ホームコメディオペラ「フィガロの結婚」 松本公演
8月	ミュージカルオペラ「魔法の笛と鈴」 愛媛県内巡演
9月	ユニバーサルデザインオペラ 東京公演 「コジ・ファン・トゥッテ」「フィガロの結婚」「魔法の笛と鈴」 国立オリンピック記念青少年総合センター
12月	ミュージカルオペラ「魔法の笛と鈴」 松浦市公演 松浦市文化会館 ゆめホール
2008年 1月	オペラブラザ福岡 NEW YEAR CHARITY CONCERT 2008
2月	オペラブラザ愛媛 発足記念 石多エドワードリサイタル
3月	ミュージカルオペラ「魔法の笛と鈴」 雲仙公演 ミュージカルオペラ「魔法の笛と鈴」 前原公演
6月	ビゼー作曲 オペラ「カルメン」東京公演 代々木オリンピックセンターカルチャー棟 小ホール モーツァルト作曲 オペラ「ドン・ジョヴァンニ」松本公演
7月	ミュージカルオペラ「魔法の笛と鈴」 八女市町村会館 お別れ公演
7月～8月	ミュージカルオペラ「魔法の笛と鈴」 有田町-波佐見町友好交流公演
9月～12月	オペラ「忘れられた少年」九州巡演
10月～11月	日中合作ミュージカル「The Land of Happiness」日本初演 砥部町文化会館/新居浜市市民文化センター
12月	オペラ「第九交響曲」 練馬区光が丘 IMAホール
2009年 1月	オペラブラザ上田 設立記念第一回公演 オペラ「魔法の笛と鈴」 上田市丸子文化会館セレスホール
3月	オペラブラザ岡山旗揚げ公演 モーツァルト作曲 オペラ「魔笛」 岡山シンフォニーホール
4月	モーツァルト作曲 オペラ「魔笛」 国立オリンピック記念青少年総合センター
7月	東京オペラ協会管弦楽団自主公演 夏休みファミリーコンサート「オペラの楽しみ」 オペラ「忘れられた少年」 カトリック新居浜教会
8月	石多エドワード・石多加代子 ジョイントコンサート アルカス佐世保

お問い合わせ・お申し込みはこちらへ

NPO法人 東京オペラ協会 〒160-0022 東京都新宿区新宿2-14-6-405

tel:03-5269-7895 fax:03-3357-1483

http://www.tokyo-opera.gr.jp E-mail:office@tokyo-opera.gr.jp

NPO法人 東京オペラ協会 九州本部 〒859-3712 長崎県東彼杵郡波佐見町中尾郷660

tel:0956-85-2027 fax:0956-85-6267